

平成26年12月19日

北栄町議会

議長 井上 信一郎 様

北栄町議会議会運営委員会

委員長 宮本 幸美

議会運営委員会調査報告書

本委員会は、次の事件について先進地の調査を終了したので、会議規則第77条の規定により調査結果を次とおり報告します。

記

- 1 調査事件 議会活性化の取り組みについて
調査地 ・熊本県御船町議会
・福岡県志免町議会
- 2 調査期間 平成26年11月18日(火)～19日(水)
2日間
- 3 調査結果及び所感

【調査結果】

・熊本県御船町議会^{みふねまち}

御船町は、議会活性化の取り組みとして平成 22 年、議会基本条例を制定し、通年議会（毎月の本会議開催）を実施し、常任委員会・全員協議会を毎月開催している。あわせて、議会だより「あおぞら」を毎月発行するなど、全国でも数例しかない広範な取り組みを実施し、町民への情報発信がなされている。通年議会の開催には、相当のエネルギーと努力の必要性を感じた。

議会アドバイザー制度、モニター制度も導入され、住民参加への意気込みを感じた。無報酬だが、会議や調査の旅費を規程の範囲内で支給している。

年間に、数多くの議会活性化についての視察受入を行っているが、対応については、総務・産業建設・民生文教の常任委員会ごとに順番でおこなっている。今回は「産業建設常任委員会」で対応された。全議員が共通認識を持つことで議員資質の向上につながるものと感じた。

・福岡県志免町議会^{しめまち}

志免町は議会基本条例に基づいて、一般会議を実施。議員は町内団体から申し込み（議会に関すること、町政に関することなど）があった場合、議会運営委員会で審議し、必要と認めたら開催する。会議が終了後は、全員協議会で評価及び総括を行い、重要な案件については町長に通知する。

議会報告会は、一班を 6 人又は 7 人で構成し、学校単位で原則年一回以上開催している。報告会での質問事項については、議会広報で回答を行う。

一般質問の通告は、質問時間・件名・要旨・質問内容を具体的に詳しく記載。議会広報へは、質問者が質問、答弁を要約して提出している。

【所感】

研修の目的は、「議会活性化」である。議会活性化を目指すなら、まず議員個々の資質向上が先決であると感じた。御船町の「通年議会」、「議会広報の毎月発行」は大変である。御船町のアドバイザー制度・モニター制度、志免町の一般会議など、町民との関わりが重要で、両町とも特色を生かした議会活性化に取り組んでいる。

当町でも、町民と同じ目線で話し合うことのできる一般会議実施に向けての検討を進め、議会報告会については任期中の全自治会開催を目標としたい。御船町、志免町とも政務活動費は月 20,000 円であり、報酬、政務活動費について検討する必要性を感じた。

今後、全議員がより研修に取り組んでいきたい。